

指揮者：曾我大介プロフィール

1989年ルーマニア国立音楽院在学中にルーマニアでデビュー。プザンソン、コンドラシンの二大指揮者コンクール第1位。2015年にはベルリン響ベートーヴェン「第九」公演を指揮するなど世界各地で活躍を続け、2017年11月には長年活動を共にしているブラショフ・フィル日本公演の指揮者を務めた。ルーマニアとの関係は特に深く、ルーマニアと武蔵野市の交流の端緒を開いたことを含め、日本とルーマニアとの相互理解の促進に尽力してきた長年の功績は、令和3年度外務大臣表彰受賞という栄誉に結実した。

ルーマニア国立放送響首席客演指揮者、大阪シンフォニカー響（現・大阪響）音楽監督などを歴任し、現在東京ニューシティ管弦楽団正指揮者。

オフィシャルホームページ www.soga.jp/



指揮／曾我大介

メゾソプラノ：吉田安梨沙プロフィール

北鎌倉女子学園高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。2011年全国日本学生音楽コンクール声楽部門東京大会奨励賞受賞、鎌倉市学生音楽コンクール第三位並びに優良賞受賞。2016年第87回横浜新人演奏会にて、横浜市長賞（最高位）を受賞。モーツァルト「戴冠ミサ」、ベートーヴェン「交響曲第九番」のソリストを務めるほか、ウィーン市主催演奏会や台湾での演奏会、BS-TBS『日本名曲アルバム』、劇団四季『ノートルダム鐘』等に出演。長島和美、浦畑裕一、浦畑博美、勝部太、寺谷千枝子、市原多朗の各氏に師事。

横浜音楽協会会員。横浜市民広間演奏会会員。



メゾソプラノ／吉田安梨沙

東京ニューシティ管弦楽団プロフィール

1990年設立。昨年で30周年を迎えた。定期演奏会・特別演奏会等の自主演奏会の他、オペラ、バレエ、音楽鑑賞教室、レコーディング、テレビ・ラジオ出演など幅広く活動している。

クリスチャン・ツィメルマン他著名な音楽家や、パリ・オペラ座バレエ団、英国バーミンガム・ロイヤルバレエ団、ボリショイ・バレエ、マリインスキー・バレエ、アメリカン・バレエ・シアター（ABT）他国内外の主要なバレエ団と共演。オペラでは二期会、藤原歌劇団と共演する他、スコット、パヴァロッティ、カウフマンなど世界で活躍するオペラ歌手と共演し質の高い演奏に信頼を得て現在に至る。

2022年4月には飯森範親が音楽監督に就任し、さらに楽団名を「パシフィック フィルハーモニア東京」へ改称して、更なる飛躍を目指す。

2007年に中国上海公演、2009年にベトナム公演を行った。

ミュージック・アドヴァイザー飯森範親、エグゼクティブ・コンダクター内藤彰、正指揮者曾我大介。

<http://tnco.or.jp>

令和3年度

文化芸術による 子供育成総合事業 ～巡回公演事業～

【東京ニューシティ管弦楽団・公演】



「文化芸術による子供育成総合事業 - 巡回公演事業 -」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を

鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、

将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。

また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



文化庁

からだ ふる ひび
体を震わす響き！

おんがく か れ い せ か い
オーケストラとオペラの音楽の華麗な世界

だ い い ち ぶ
第一部

ビゼーの歌劇カルメンを題材にして、
オーケストラの魅力をさまざまな角度から掘り起こし、
オーケストラとオペラの世界の魅力を存分に味わってもらいます。

ビゼー：歌劇「カルメン」より前奏曲

「カルメン」を使ってオーケストラ大解剖
(ビゼー作曲：カルメン第一・第二組曲)

1. 第一組曲：アラゴネーズ (オーボエ)

2. 第一組曲：間奏曲 (フルート、クラリネット、ハープ)

3. 第一組曲：アルカラの竜騎兵 (ファゴット)

4. 第二組曲：トレアドール (トランペット)

5. 第二組曲：夜想曲 (ヴァイオリン・ホルン)

指揮者体験コーナー「あなたもマエストロ」

使用曲 ビゼー：歌劇「カルメン」より前奏曲

きゅうけい (15 分)
休憩

だ い に ぶ
第二部

オペラの世界を味わってみよう

ビゼー：歌劇「カルメン」より

メゾ・ソプラノ独唱によるカルメンの世界

ハバネラ ロマの唄

物語のある音楽を聴こう

シベリウス：交響詩「フィンランディア」

各校校歌 (オリジナルフルオーケストラ編曲)

アンコール

外山雄三「管弦楽のためのラブソディ」より

※ 2 回公演の場合は休憩をなくし、ロマの唄をカットします